

さいたまマック 公開講座

13周年感謝の集い

～ 回復のかたち ～

日 時:2014年6月1日(日) 9:30～15:40

会 場:さいたま市産業文化センター (参加費無料)

アルコール飲用に対するコントロールを失い、悪しき生活習慣が身についてしまった。そして、アルコール中心の生き方によって、正直さや誠実さ等の人間性が崩れ、物事に対する考え方が「激しく自己中心的」になってしまった。

アルコールを止めることによって肉体的な回復はあっても、これらの「性格上の欠点」や「生き方」を変えていかなければ人間性の回復もなく、止め続けることもできない。

そう、アルコールを断つことは回復への一里塚、人間としての成長を求め続けることがマックの目指している『回復のかたち』なのだ。

「さいたまマック」と出会い A.A.12 ステップを使って、その後の人生をどのようにやり直せるようになったのか、、、回復者本人が語る回復の過程とは、、、そして、精神科医が語るアルコール依存症の回復とは、、、。

アルコール依存症回復支援施設である「NPO法人さいたまマック(地域活動支援センター)」が地域社会に回復への希望のメッセージをお届けします。

<相談コーナーの設置>

アルコール問題で悩み苦しんでいる本人や家族の相談をお受けします。

主催 NPO法人さいたまマック(地域活動支援センター)
さいたま市見沼区東新井 710-33 鎌倉ハイツ 1 階
☎ 048-685-7733

プログラム

- 09：30 開場
- 09：45～09：55 開会挨拶（NPO 法人さいたまマック所長）
- 10：00～11：00 さいたまマックプログラム修了者の話
かつてどのような状況で、
何が起こっていたのか？
どのようにして回復への機会に出会い
そして、マックプログラムに触れて、
今、どのように「喜び・平安・希望」を享受し、
自分らしい「生き方」を続けているのか、…
- 11：00～12：00 精神科医の話（赤城高原ホスピタル 副院長：村山 昌暢 氏）
～ 回復のかたち ～
- 12：00～13：00 休憩（昼食は各自ご用意下さい）
- 13：15～13：45 回復への歌声：合唱（さいたまマック合唱団）
- 13：50～14：50 さいたまマックプログラム修了者の話
- 14：50～15：05 休憩
- 15：05～15：35 一言メッセージ
- 15：35～15：40 閉会挨拶（実行委員会委員長）

<通所者が残した言葉から>

マックに来て、
皆から人として信じられ、
自分の責任を自覚する。

そして、
無条件で信じてくれたことに感謝。

